

平成30年度 事業評価（事後評価）

県土整備部 水・環境課

事後評価 【番号3】

旧吉野川流域下水道事業



1. 旧吉野川流域下水道事業の目的

事業の目的

本県の汚水処理人口普及路率 60.4% , 全国平均 90.9% (H29年度末現在)

旧吉野川・今切川流域の周辺2市4町における生活環境の改善、公共用水域の水質保全を目的に、県と関連する2市4町が下水道事業を実施

位置図



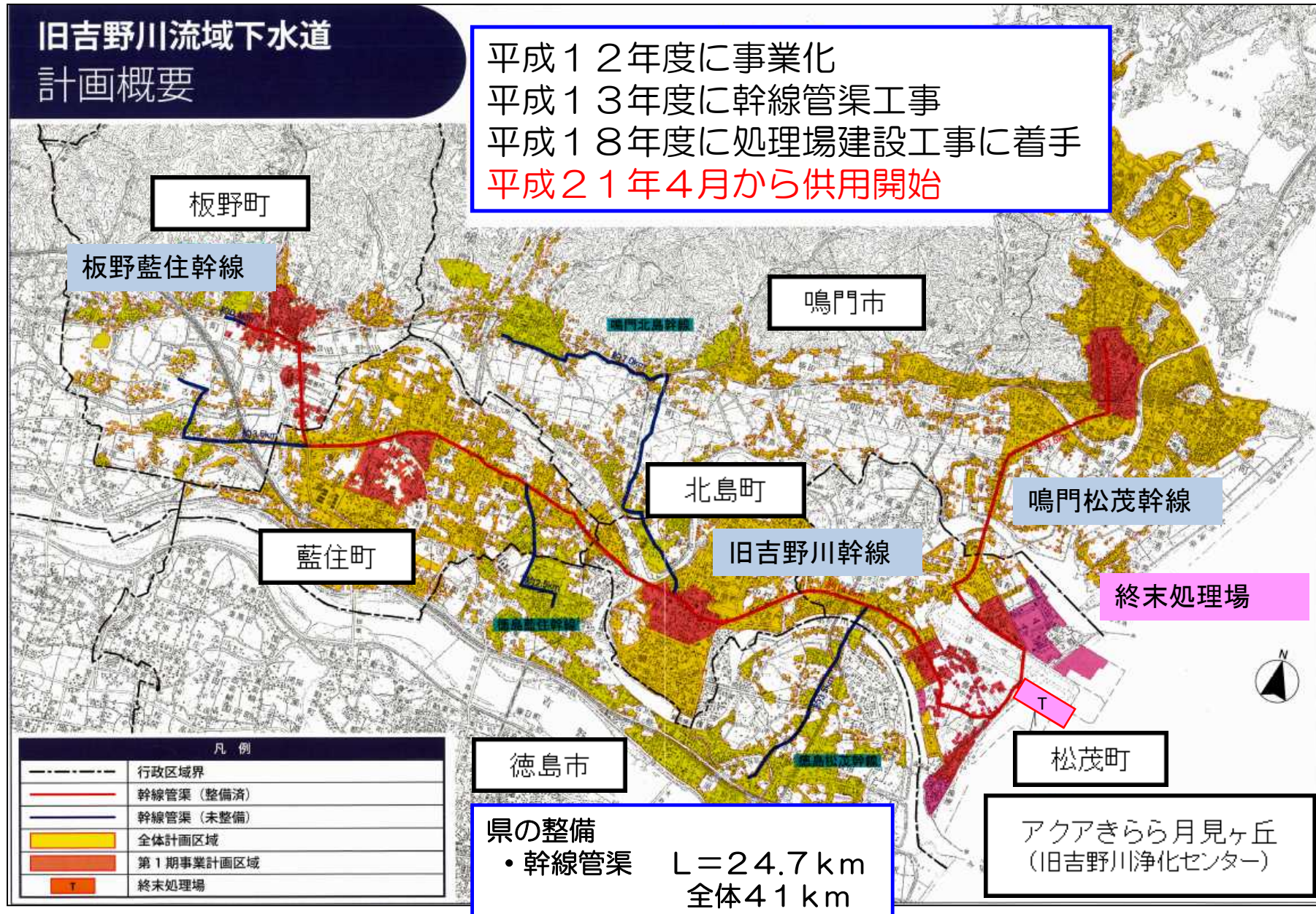
2市4町
(徳島市・鳴門市・松茂町・
北島町・藍住町・板野町)

全景



旧吉野川浄化センター
(松茂町)

2. 旧吉野川流域下水道事業の概要

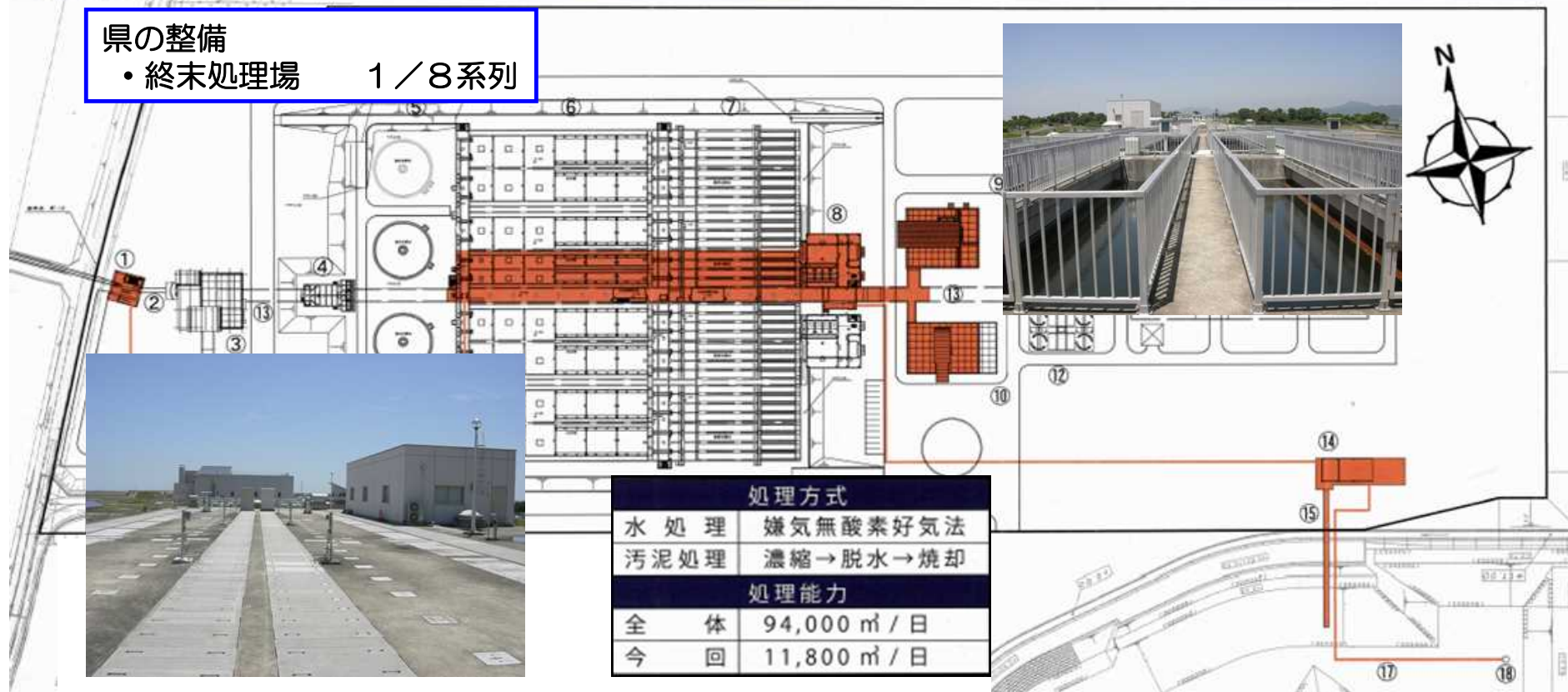


3. 旧吉野川流域下水道事業の概要

旧吉野川浄化センター

県の整備

- ・ 終末処理場 1 / 8系列



処理方式

- ・ 嫌気無酸素好気法（高度処理）・・・窒素、リンを除去

消毒方式

- ・ 紫外線消毒・・・残留塩素を考慮し、塩素を用いない消毒方式を採用

その他

- ・ 海水混合施設・・・海域への影響を考慮し、放流前に海水と混合する

4. 旧吉野川流域下水道事業の効果／今後の計画と整備目標

整備効果

- ・ 周辺環境、居住環境の改善

費用便益分析の算定 (B/C)

評価基準年：平成29年

総 便 益：228,962百万円

総 費 用：149,907百万円

$B/C = 1.56$

今後の計画目標

平成19年度末
(旧吉野川流域下水道供用前)
污水处理普及率 **42.6%**

平成29年度末
污水处理普及率 **60.4%**

- ・ 旧吉野川流域下水道が県全体の牽引役
- ・ 流域関連市町の面整備の促進により、処理場を増設(1/16 → 1/8)(H28)

段階的
施工



きれいな水環境の創造に向けて！

流域関連市町の面整備の状況等により、遅れることなく段階的に増設工事を行う！

全体計画

- ・ 関連市町 2市4町 (徳島市、鳴門市、松茂町、北島町、藍住町、板野町)
- ・ 計画処理面積 約4,500ha
- ・ 計画処理人口 約173千人
- ・ 計画最大汚水量 約94,000 m³/日
- ・ 幹線管渠延長 約41km

長期目標年次 (H47)
污水处理普及率 **94.7%**